

令和元年 8 月 30 日

保護者各位

千葉県立松戸国際高等学校
校長 加茂 進

2020 年度大学入学共通テストへの対応について

秋暑の候、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より本校の教育活動に御理解、御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、既に報道されておりますように現在の「大学入試センター試験」が 2020 年 1 月の実施を最後に廃止され、新たに「大学入学共通テスト」（新テスト）が導入されます。それと同時に英語の試験においては文部科学省が認定した 4 技能を評価する民間の資格・検定試験（民間試験）が併用され、民間試験の利用に際しては「大学入試センター英語成績提供システム」を活用することが決定しております。大学入試改革はテストの形式だけを変えるものではなく、現在もさまざまな事柄が検討事項にあり、議論が進行中です。現在、文部科学省から発表されている内容につきまして保護者の皆様にお知らせいたします。

～大学入試改革のポイント～

大学入学共通テスト

- 2020 年度から実施（本格実施は 2024 年度以降）
- 記述式とマークシート式で、先行期間は国語と数学で記述式を採用。
- 実施は現行センター同様 1 月中旬に。
- 英語は共通テストと民間試験のいずれか、または併用ができるとし、民間試験は高 3 の 4 月～12 月の間に 2 回まで受験でき、高成績の方を利用可能。⇒いつ、どの民間試験を受けるべきか？という問題あり。

高校生のための学びの基礎診断

- 文科省の認定を受けた民間事業者が学校ごとに実施するが、任意。
- 対象となるのは、5 教科のうちの必修科目（試行実施期間中は、国語・数学・英語の 3 教科）。英語は 4 技能を評価。
- 2019 年度から試行実施（本格実施は 2023 年度以降）。本校はスタディ・サポートを採用。
- 思考力・判断力・表現力等を問う出題もある。記述式の解答を求める出題も一部に盛り込まれる。
⇒大学や専門学校などの入学、就職などへの利用は本格実施となってから。テストの実施方法やテストの内容についてが今後の課題。

その他

※個別の大学など

- 入試区分の名称変
 - ・一般入試 ⇒ 一般選抜
 - ・AO入試 ⇒ 総合型選抜
 - ・推薦入試 ⇒ 学校推薦型選抜
- 大学個別試験でも、脱・知識量偏重。人物評価や入学後に取り組むことを評価。
- 調査書は観点別評価に。学習外の取り組みの記述も拡充。
- 推薦書にも、学習評価の記載が必須。

～入試英語はこう変わる～

●求められる 4 技能 = 「読む」「聞く」「話す」「書く」という総合的なコミュニケーション能力が適切に評価・測定することが新しい入試のスタイル。

●民間の資格・検定試験の活用

⇒英語 4 技能が測定できる検定のスコアを「出願資格」や「書類審査」に用いたり、「得点換算/試験免除」、「スコアに応じて加点」するなど大学によって活用の仕方はさまざま。

★英語 4 技能資格・検定試験の受験が必要な生徒

⇒2021 年 4 月入学生となる者で 国公立大（一般）受験者、私立大 4 技能試験利用受験者、共通テスト利用入試受験者等。

現 3 年生は万一、浪人した場合に前述のような受験をする際は 2 年生と同じように※ **ID 取得**の準備が必要。

～英語の民間試験と「大学入試センター英語成績提供システム」～

●英語の民間試験において成績提供ができるものは「実用英語技能検定」（英検）、「GTEC」、「TEAP」、「ケンブリッジ英検」、「IELTS」、「TOEFL」の 6 種類。大学の入試方式が多数あり、各大学がどういった力を求めているかを考慮すべき。各大学のホームページを熟読することが肝要。

●「大学入試センター英語成績提供システム」とは、民間試験受験者が申し込みの際に大学入試センターから予め個人ごとに発行された **ID** を記載することによって、試験実施主体から大学入試センターへ個人の成績が送付され、一括管理された後、必要に応じて各大学へ成績提供が行われる仕組みのこと。

①共通 ID の取得が必要

学校で 2 年生の 11 月に一括申し込み。（事前に申請書を作成し、確認後、大学入試センターへ）

12 月から 1 月頃にかけて発行の見通し。

※共通 ID 申請発行に費用はかからないが、メールアドレスやパスワードが必要。

②大学への成績請求・提供のスケジュール

※裏面参照

～英語の民間試験はどこを受ける？～

大学の活用状況を丹念にチェックして決めるべき。英語の民間試験を一般入試で活用する大学は多様な選抜をしやすい私立大で多く見られる。 ※前述～入試英語はこう変わる～参照

ただし、学部によっても利用方法が異なる場合があるので、受験の際には注意が必要。

どの資格・検定試験もすべて志望校の動向を確認したうえでの個人申し込みが前提となるが、「TOEIC」が撤退し、「英検 2day」（S-Interview=対面式）は障害等による合理的配慮が必要な生徒が対象で、一般の生徒は受験することができない状況や本校で年に一度、英検の校内全員受験を実施していることを考慮すると、予約可能な「英検 1day」（S-Interview=タブレット録音方式）の予約が望ましいと考える。（9 月末までに予約をし、2 月に本申し込みをすれば必ず受験できるとのこと。ただし、受験料の内金 ¥3000 は未受験の場合でも返金されない。）

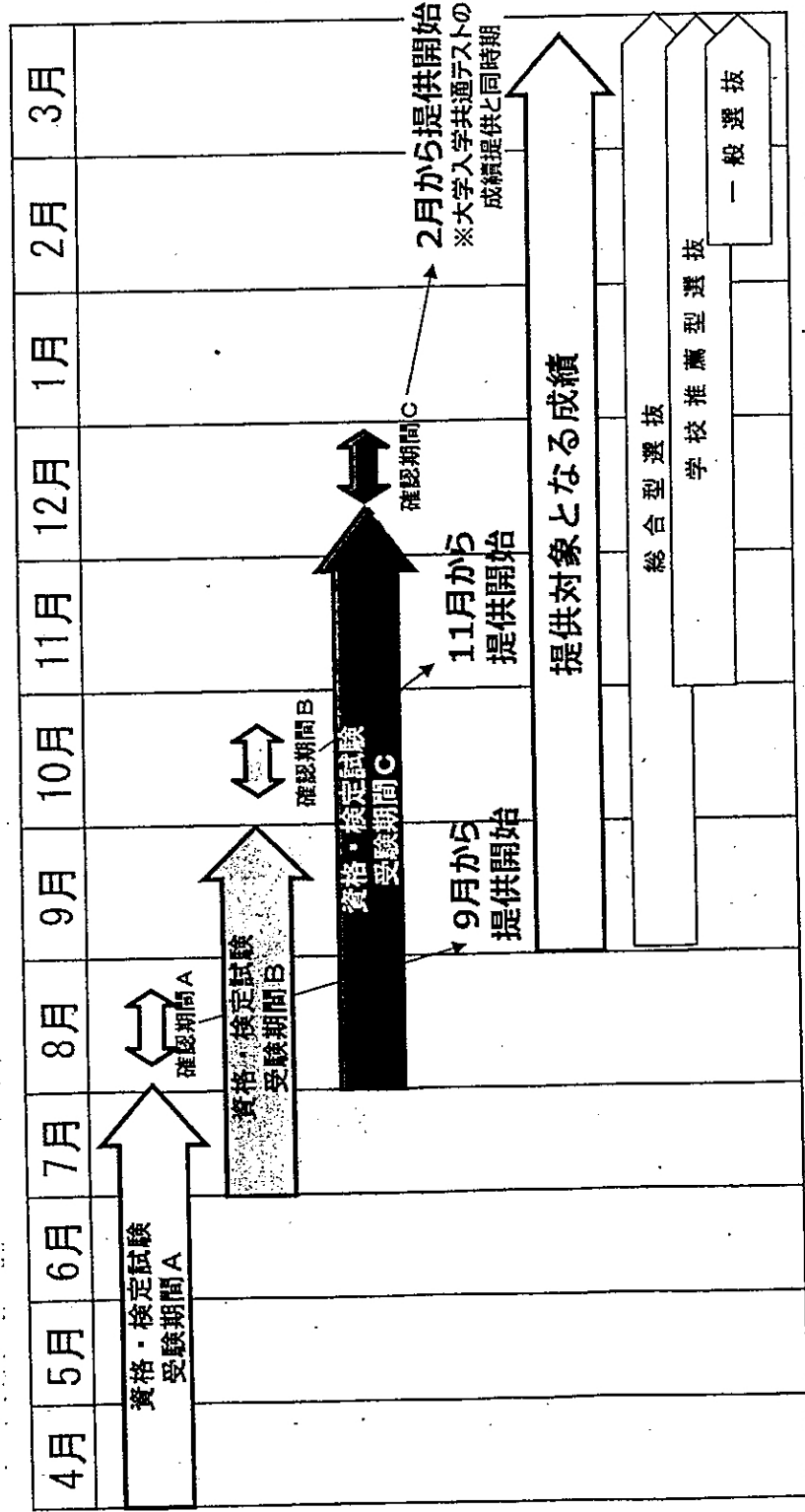
特定の試験の強制はできないため志望校を見据え、あえて英検以外の試験を受験しても良いが、担任や学年、進路指導部職員に相談してアドバイスしてもらうことを勧める。

いずれにせよ、志望する大学がどのような制度を採用するか情報収集し、事前に取得できる資格を取得しておくことが、進学先の選択肢を広げることに繋がる。

※詳細については文部科学省が開設した「[大学入試英語ポータルサイト](#)」をご覧ください。

大学への成績請求・提供のスケジュール

- 大学を受験する年度の4月から12月の間に最大2回まで受験します。
- ⇒「2回」は同種の試験でも、1回ずつ異なる試験でも可能です。
- 受験期間はA・B・Cあり、各期間で大学への成績提供開始時期が異なります。



※資格・検定試験によって、実施日から成績確定までにかかる日数が異なるため、同じ月でも異なる受験期間の扱いとなる場合があります。表中の受験期間（A・B・C）は一部重なっています。資格・検定試験の実施日ごとに、いずれの期間に該当するかを含めたスケジュールを、あらかじめ公開する予定です。

■4技能を測定する主な外部資格検定試験

試験名	実施団体	主な特長	検定料
ケンブリッジ英検	ケンブリッジ大学英語検定機構	英国圏で日常生活に必要とされる実践的な英語力を評価するテストです。主に英国、欧州、次にオーストラリア、ニュージーランド、カナダなど世界130カ国で実施されています。レベルは5段階で、4技能を測定。世界で年間300万人が受けています。	9,720円～ 25,380円
実用英語技能検定 (英検)	日本英語検定協会	《S-Interview》 Reading / Listening / Writing はペーパーテストで、Speaking は対面式の面接を別日程実施。Reading / Listening / Writing の可否を問わず、全員が Speaking を受験します。試験形式は従来型の英検と同じであり、PC操作が苦手な人向き。	2,000円～ 8,400円
		《1day》 Reading / Listening / Writing はペーパーテストで、Speaking はコンピュータやタブレット端末による録音式の試験です。4技能全ての試験を1日で受験することができます。Speaking の対面式面接に緊張しやすい人向きです。	2,000円～ 8,400円
		《英検 CBT》 Reading / Listening / Writing / Speaking の4技能全ての試験を、PCを使って1日で受験します。Speaking はコンピュータを使った録音式の試験となります。PCの基本的な操作に慣れておくことが必要です。	2,000円～ 8,400円
GTEC	ベネッセコーポレーション/ Berlitz Corporation/ ELS Educational Services	英語によるシネラルな状況におけるコミュニケーション能力を測るテストです。「聞く」「読む」「書く」の3技能を測るスコア型英語テストで、「Speaking(話す)」をオプション受験することで4技能を測ることも可能となっています。	3,080円/ 5,040円
IELTS	ブリティッシュカウンシル/ ケンブリッジ大学英語検定機構/ 日本英語検定協会 等	イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められており、アメリカでも TOEFL® に代わる試験として入学審査の際に採用する教育機関が3,000を超え、世界中で受験者が増え続けています。	25,380円
TEAP	日本英語検定協会	主に高校3年生を対象としており、テスト内容はすべて大学教育(留學も含む)で遭遇する場面を考慮して作成されています。テスト構成は日本における「大学教育レベルにふさわしい英語力」を測る設計。難易度の目安は、英検準2級～準1級程度。	6,000円～ 15,000円
TOEFL® (TOEFL iBT®)	Educational Testing Service(ETS) ※日本では国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部がTOEFLテスト日本事務局として広報・周知活動を実施	大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定するテストです。インターネット形式で実施されるテストで、英語圏留學への道程の重要な通過点です。「聞く」「読む」「書く」「話す」のスキルを組み合わせて、学術的な課題を遂行する能力も評価します。	235USD

■各試験団体のデータによる対照表

CEFR	各 検 定 の ス コ ア									
	英 検			TEAP	TEAP CBT	IELTS	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W	GTEC CBT	ケンブリッジ 英語検定
	(英検CSE)	各級のテストで CEFRの判定が可能な範囲								
C1	3299 2600	合格 2630→	3299 ↑ 1級 ↓ 2304	400 375	800	8.0 7.0	120 95	1990 1845	1400 1350	199 180
	2599 2300		2599 ↑ 準1級 ↓ 2304	374 309	795 600	6.5 5.5	94 72	1840 1560	1349 1190	179 160
B1	2299 1950	合格 1980→	2299 ↑ 2級 ↓ 1980	308 225	595 420	5.0 4.0	71 42	1555 1150	1189 960	159 140
	1949 1700		1949 ↑ 準2級 ↓ 1400	224 135	415 235			1145 625	959 690	139 120
A1	1699 1400	合格 1456→	1699 ↑ 3級 ↓ 1400					620 320	689 270	119 100

2018年3月26日大学入試センター発表資料を基に作成。今後更新がされる可能性もある。

2019年度入試 英語外部資格試験の主な活用状況

大学	実施学部	活用試験	活用方法
立教大学 一般入試	全学部	<ul style="list-style-type: none"> ・GTEC CBT/GTEC4技能 ・TEAP/TEAP CBT ・TOEIC® L&R および TOEIC® S&W ・IELTS ・TOEFL iBT® ・英検 	英語資格・検定試験のスコア等を出願資格として活用し、試験当日には英語以外の2教科を実施します。
専修大学 一般前期入試	全学部 (昼間)	<ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英検 ・英検 ・GTEC CBT ・TEAP/TEAP CBT ・IELTS ・TOEFL iBT® ・TOEIC® L&R + TOEIC® S&W 	指定の資格試験のスコアを出願時に申告し、基準スコアに応じて80点または100点に換算されます。

※詳細は各大学の募集要項やホームページを必ず確認してください